

## 2009年度西地区部会研究会 第1回運営委員会議事録

日 時：2008年10月17日（金）14：00～16：40

会 場：京都産業大学 図書館1階会議室

出 席：大阪学院大学（委員長校・部会長校）	課 長 代 理	矢田部	伸治
京都学園大学（京都地区理事校）	事 務 長	清水	漸
北 陸 大 学（京都地区研究会幹事校）	センター長	泉	洋成
広島経済大学（2008年度当番校）	部 長	西川	英治
京都産業大学（当番校）	事 務 部 長	赤瀬	美穂
	課 長	澤熊	智美
	課 長	安田	実久雄
	課 長 補 佐	天笠	洋一
同志社大学（次期部会長校）	学術情報課長	上田	裕保

以上、6校 9名

議 事：2009年度西地区部会研究会の運営について

1. 開催日時および会場について、次のとおりとした。

日 時：2009年9月18日（金） 10：00～

会 場：京都産業大学 5号館3階5303教室

昼食会場：5号館3階5302教室

※ 5号館3階5321～5324演習室を、講師・研究発表者・役員控室、当番校  
スタッフ待機所等に充てる。

2. メインテーマについて

研究会当番校から提案されたテーマ（案）・主旨について協議し、次のとおり決定した。

メインテーマ：「大学図書館における利用者支援の拡大と深化」

主 旨： 科学技術・学術審議会「学術情報基盤の今後の在り方について（報告）」  
（2006.3）では、大学図書館が学習・教育支援サービス機能の強化や  
情報リテラシー教育を推進することを強く求めている。  
一方、多様な学生を受け入れている大学における最近の動向として、  
FD 活動や学士力、初年次教育などが注目されていることから、大学図  
書館がどのように関われるか、新たな利用者支援のかたちを模索し、  
さらに深める取り組みを考える。

3. 研究会の構成・時間配分について

研究会の構成・時間配分について、概ね次のとおりとした。研究発表の応募件数を待  
って詳細を決定する。

開会・挨拶	10：00～
講 演（1題）	10：20～
昼食・見学	11：30～
研究発表（3～4件）	13：00～
閉 会	16：15頃

4. 講演者の人選・演題等について  
研究会当番校から提案された講演者・演題について協議し、次のとおり決定した。
- (1) 講演者・演題  
「情報リテラシー(仮題)」野末 俊比古 氏 (青山学院大学 文学部准教授)  
※ 交渉中
  - (2) 講師依頼 当番校より。
  - (3) 講師謝礼について  
原則として部会当番校交付金でまかなう (不足する場合は、部会長校が部会活動費から支出)。
  - (4) 会報への掲載  
講演依頼時には、予め了解を得ておく。テープ起しを行い、講演者に確認。
5. 研究発表者の人選について  
例年通り各地区理事校に推薦 (できるだけ各地区より 1 名の発表者) をお願いすることとなった。
- (1) 各地区協議会への依頼について
    - 1) 人選の対象：
      - ア. 5 地区協議会理事校に推薦をお願いする。
      - イ. 1 件を複数の者 (学内者、他大学関係者等との共同) で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。
    - 2) 推薦依頼：部会長校から各地区協議会理事校に対して正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。
    - 3) 研究発表件数：最終的には、研究発表者 3～4 件の決定を行う。
    - 4) 人選締切日：2009 年 1 月中旬頃
    - 5) 研究発表推薦者が少ない場合は、運営委員校で対策を検討する。
  - (2) 会報原稿執筆について
    - 1) 研究発表の内容は、会報に掲載する。
    - 2) 原稿依頼は研究会終了後、部会長校から文書で行う。
    - 3) 2003 年度より一件 1 万円を原稿料・資料代として渡すこととなった。この経費は、部会長校が所管する部会活動費から支出する。(研究会当日に処理)
6. 参加費、業者展示ほか
- (1) 参加費  
3,000 円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。  
研究発表者からは参加費を徴収しない。
  - (2) 業者展示  
会場は 5 号館 3 階 5321～5324 演習室のいずれか、または 5 号館ロビーとする。丸善、紀伊國屋書店に依頼済み。ほかに雄松堂等に依頼予定。
7. 今後のスケジュール・作業について  
以下の今後のスケジュールおよび作業について確認した。
- (1) 研究発表者の推薦依頼 (部会長校)  
部会長校から各地区協議会理事校に対して正式に研究発表者の推薦依頼を行い、

各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。  
研究発表者の推薦締め切り：2009年1月中旬頃

- (2) 開催要領（案）の作成  
当番校が、講演ならびに推薦のあった研究発表をもとに開催要領（案）を作成し、運営委員校の確認を得る。必要により第2回運営委員会を開催する。
- (3) 2008年度西地区部会第3回役員会【2009年3月6日（金）開催】  
当番校の出席はないため、部会長校より開催要領（案）の説明と提案を行う。  
開催要領（案）了承後、4月に部会長校から研究発表者に委嘱状、所属図書館長に派遣依頼状を送付する。
- (4) 2009年度西地区部会第1回役員会【総会前日：2009年6月18日（木）】  
当番校より、開催要領（案）を提案し、承認を得る。
- (5) 2009年総会【2009年6月19日（金）】…武庫川女子大学にて  
当番校より、開催要領（案）を提案し、承認を得る。  
※ 運営委員会の確認事項は、総会までは原案として取り扱う。
- (6) 研究会開催通知発送：当番校  
研究会開催通知は総会後に当番校より発送する。出欠席表（欠席校も提出）を付す。宛名シール（あるいは住所データ）は、部会長校より当番校に渡す。その時点の西地区部会加盟校（総会で承認予定の新規加盟校を含む）。
- (7) レジюмеほか  
部会長校から、研究発表者のレジюме・研究申込書を当番校へ（7月）。当番校は研究会資料作成、発表に必要な機器等確認。

#### 8. その他

- (1) 講演者のレジюме、使用機器等について早めに依頼する。
- (2) 台風対策については、当番校、部会長校に一任する。ただし必要があればメールで協議する。

以 上

## 2009年度 西地区部会研究会スケジュール(案)

2008.10.17

事 項	2009年度研究会	担 当
第1回運営委員会案内	2008年 9月 9日	部会長校 ⇒運営委員校
第1回運営委員会	2008年10月17日	部会長校
研究発表者の募集依頼	2008年11月 日	部会長校 ⇒各地区理事校
応募		各地区加盟館 ⇒各地区理事校
研究発表者推薦締切	2009年 1月 日	各地区理事校 ⇒部会長校
第2回運営委員会		部会長校 ⇒運営委員校
西地区部会第3回役員会 中間報告	2009年 3月 6日	部会長校説明
研究発表者派遣依頼等 *レジュメ提出期限	2009年 4月 日 2009年 7月 日	次期部会長校 ⇒研究発表者、館長
西地区部会第1回役員会 協議：開催要領	2009年 6月18日	次期部会長校 当番校説明
西地区部会総会 協議：開催要領	2009年 6月19日	当番校説明
研究会開催案内 *参加申込期限 *参加費振込期限	2009年 月 日 2009年 月 日 2009年 月 日	当番校 ⇒加盟館
西地区部会第2回役員会 協議：開催運営	2009年 9月17日	次期部会長校 当番校説明
研究会	2009年 9月18日	当番校
講演原稿作成 (テープ起こし)	2009年度研究会以降 2009年12月 日	当番校 ⇒講演者確認
研究発表原稿依頼	2009年 月 日	次期部会長校 ⇒研究発表者
講演・研究発表原稿 取りまとめ	2010年 1月 末日	次期部会長校 ⇒協会報編集委員校